

乳児期から思春期におけるアトピー性皮膚炎患者 の長期前向き疾患観察研究

出典	アレルギー 2021;70 (5) :384-391 (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2021316495/)
著者	泉 佳菜子 他
調査地域	横浜市南区
調査時期	2004～2007 年 (コホート 1) 2007～2008 年 (コホート 2) の対象者に対して 13 歳時点で追加調査
調査対象	4 か月健診受診者 (コホート 1) 3 歳児健診受診者 (コホート 2)
依頼数	1230 人
有効回答数 または回収率	34.3% (422 人)
診断方法	ISAAC に準拠
有症率	13 歳時のアトピー性皮膚炎は 16.9%
調査概要	4 か月健診受診者、3 歳児健診受診者の 2 つのコホートで 3 歳時点のアトピー性皮膚炎の有無がわかる対象者について 13 時点での有症率を検討した。